

校訓

自主 向学 敬愛



薩摩川内市立高江中学校  
〒895-0131 薩摩川内市  
高江町654番地1  
Tel 0996-27-2003  
Fax 0996-27-2065  
平成28年11月号

スマホ・SNSと素読

校長 木場 宣行

本を読まず、スマホやSNSを利用することによって起こされる恐るべき研究結果を、東北大学加齢医学研究所所長 川島隆太氏が次のように語られています。

「スマホやSNSをやっていると脳に抑制がかかる事が分かっていきます。見た目には手を動かしたり、頭を使ったりして脳を刺激しているように思えても、測定すると抑制、つまり眠った状態になります。そのことはラインの文面を見ていただければ理解できると思いますが、きわめてプア（貧弱・粗末）なコンテンツ（情報内容）しか出てきません。（注釈…木場）」

「お昼何にする？」「カレー」「どこ行く？」といったように、まるで幼稚園レベルの会話しか続かないんですね。

ある意味とても怖いツールでもあるんです。七年間、七万人の脳を追いかけて調べているが、スマホやSNSを使えば使うほど学力は下がります。それは、睡眠時間や勉強時間とは関係ありません。例えば、家で全く勉強しない子供たちのグループがあります。スマホをいじらない子供はある程度の点が取れるのですが、その先使い始めると睡眠時間は一緒でも、そこから点が下がっていくんです。要はスマホを使ったことによって、脳の中の学習した記憶が消えたということです。（中略）そこから分かるのは、本来なら総合点が高いはずの子供たちが、SNSをやっているばかりに勉強した大切な脳の記憶が消えているという現実です」

今ちょうど全学年、国語の授業は古典です。先生や子どもたちが読むリズムの良い日本語が教室や廊下に飛び交い、とても心地良いです。素読（音読）したり暗唱したりすることは、達成感を高め、コミュニケーションを育てるとも川島先生は言っています。御家庭でもぜひ、昔覚えた古典を子どもたちと一緒に言い合ってみてください。（意外と覚えてるもんですよ）

川内中央中との交流（十一月八日）  
一年生四名が自ら選んだ授業（二時間）と部活動（卓球）を体験しました。

《生徒の感想より》

- ・中央中に行く前は「多い人数の中で不安だな大丈夫かな。」という気持ちでした。
- ・実際に授業を受けると人数がとても多くて緊張しましたが、少しずつ慣れて楽しくなってきました。
- ・中央中の人たちもいろいろと話しかけてくれてとても楽しかった。
- ・今度行くとき、もっとみんなと話をして仲を深めていきたいです。
- ・授業で発表するときに小さな声で言ったので次は大きな声で発表したい。
- ・部活でも一秒一秒を大切にしたい。

新生徒会役員決定

一年後、「生徒会活動を頑張つてよかった」と思えるよう、この時の気持ちを忘れずそれぞれの役割を果たし、全員が心身ともに成長していくことを願っています。

《本部役員》

- 会長 松田大輝
- 副会長 東里帆子
- 書記 渡邊祐希
- 《生活文化部》
- 部長 池松千織
- 副部長 清田涼介
- 《環境保体部》
- 部長 樗木紅音
- 副部長 家村天継



「万が一のために」 防火防災訓練  
十一月四日（金）、薩摩川内消防署の方から火災時の避難方法や消火器の使い方等を教わり消火訓練をしました。災害は起こらないことが一番ですが、このような経験が「もしも」の時に活かせることもあります。予防のために何ができるかも考え、実践していきましょう。



御来校ありがとうございます  
県民週間に頂いた御意見です

・落ち着いた雰囲気です。授業を受けていた。さすが、中学生だと思った。  
・生徒が進んで挨拶し、近くに座っても嫌な顔一つせず座っていても嬉しかったです。素敵だなと思いました。  
・薬物乱用と血液についての授業では実験やクイズなど生徒の興味を引くように工夫されて分かりやすかったです。  
・校長先生をはじめ、諸先生方がとても気さくで嬉しかったです。



# 文化祭・薩摩川内元氣塾 (10月29日) テーマ Shine ～最高の舞台をここから～



- 【 保護者・来賓の方からの声  
～ アンケートより ～ 】
- ・ 少人数にもかかわらず、生徒達が一生懸命に演じる姿に感銘を受けました。
  - ・ 3年生の家族へのメッセージは心を打ちました。
  - ・ 生徒と先生の一体感が感じられました。小規模校のステキなところですよ。
  - ・ 幕間にピアノ演奏があって、とても工夫されているなあと思いました。
  - ・ 校長先生の講評では、生徒達の事前準備からの努力が見られて感慨深いものがありました。
  - ・ 薩摩川内元氣塾では、正しい姿勢と発声について実技を交えて学習しました。何度か練習するとだんだんきれいなお辞儀ができるようになってきました。
  - ・ 来年は高江中最後の文化祭で非常にさみしく残念です。だからこそ、心に残る文化祭になることを願っています。

## 受賞おめでとう！！

第5回ジュニア夢プラン県小中学生卓球大会  
E級男子シングルス  
第一位 小林 春貴  
D級男子シングルス  
第二位 松田 大輝  
第二位 渡邊 祐希  
D級女子シングルス  
第二位 池松 千織



## サツマイモ掘り (10月29日)



柳山アグリランドで地区内外から参加した約200名の人たちと一緒に作業しました。中学生はマルチはがし担当でした。マルチがちぎれ、だんだんと腰も痛くなってきました。収穫までの段階にさまざまな作業が必要なことを改めて学びました。収穫後のおにぎり、めざし等がとても美味しかったです。

## 主な行事予定

日	曜	学校行事等
1	木	学級PTA (1・2年)
3	土	週休日 数学検定
5	月	三者面談 (～12)
6	火	修学旅行 (～8)
9	金	租税教室 (3年), 2年休養措置日
10	土	土曜授業日 人権教室
15	木	3kmロードレース (1・2年)
22	木	終業式
26	月	冬季休業 (～1/9) 迎春準備



## 交通安全標語コーナー (高江地区青少年健全育成会)

- <最優秀賞>  
慣れた道 心に生まれる安心感  
日に日に薄れる注意力 3年 鶴屋 瑛莉
- <優秀賞>  
ドライバー タスキをつけてる 僕を見て  
1年 渡邊 祐希
- たった一つの 大事な命  
油断しないで気をつけて 2年 古賀 涼太

